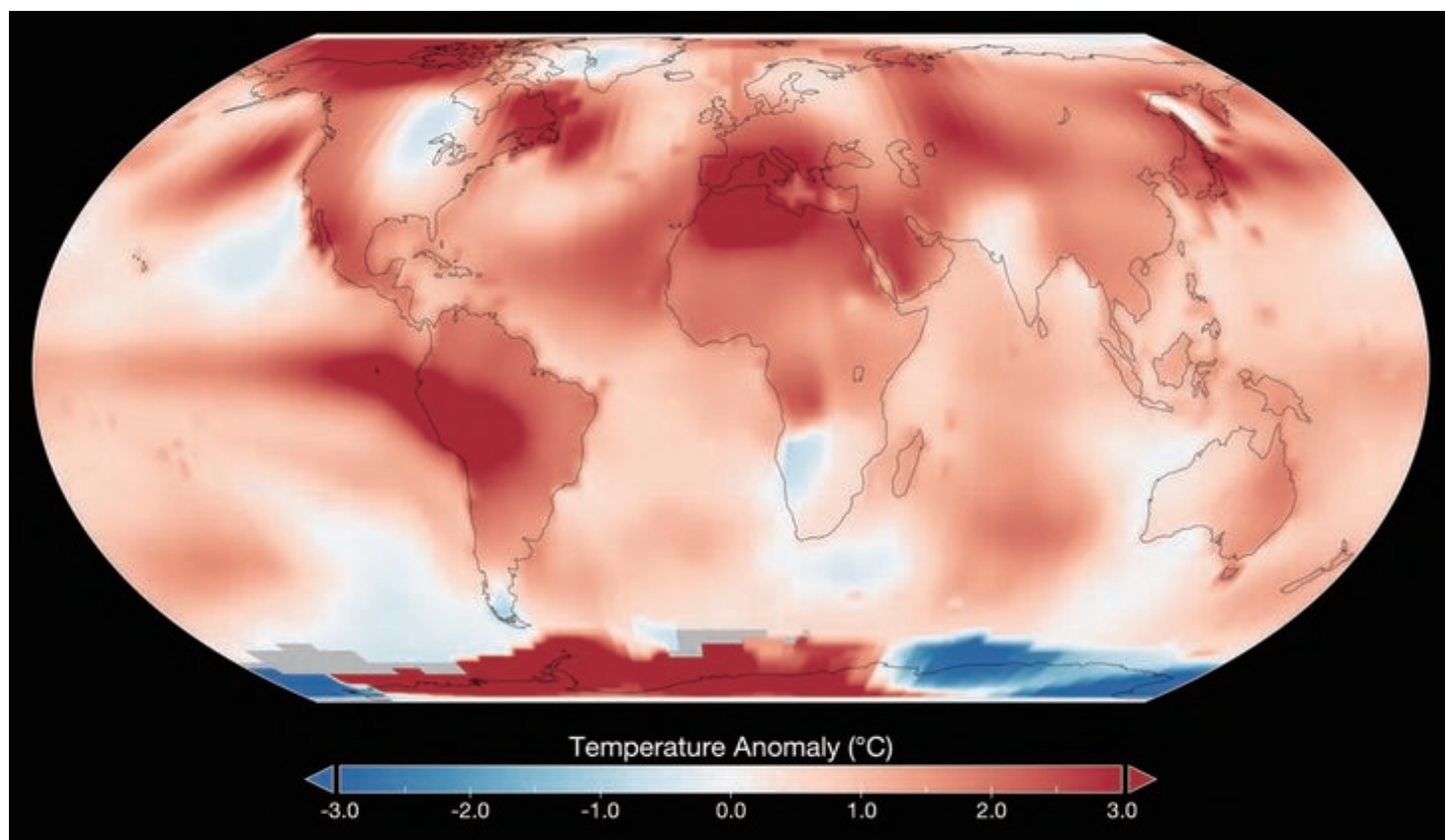


地球温暖化と近未来の地球

地球温暖化が急速に加速しつつあり, 平均気温をはじめ, CO₂濃度, 海面の上昇量が観測史上の最高値を更新し続けています. その結果, 異常に暑い夏や極端な気候, それらによってもたらされる異常現象が世界中から報告されています. 現在進行しつつある地球温暖化が, 近未来の地球をどのような世界にしていくなのか解説します.



講師/ 宮下純夫（北海道総合地質学研究センター）

北海道江別市出身, 北海道大学理学部卒業, 理学博士, 新潟大学名誉教授, 元日本地質学会会長.

北海道をはじめ世界中の現在及び過去の海洋地殻の研究に従事

日時 / 2025 年 6 月 21 日 (土) 13:30-15:30 (13:15 開場予定)

会場 / かでる 2.7 北海道立道民活動センター (札幌市中央区北2条西7丁目 730会議室)

参加費 / 1,000 円 (会員・高校生・大学生は半額) 参加定員 / 55 名

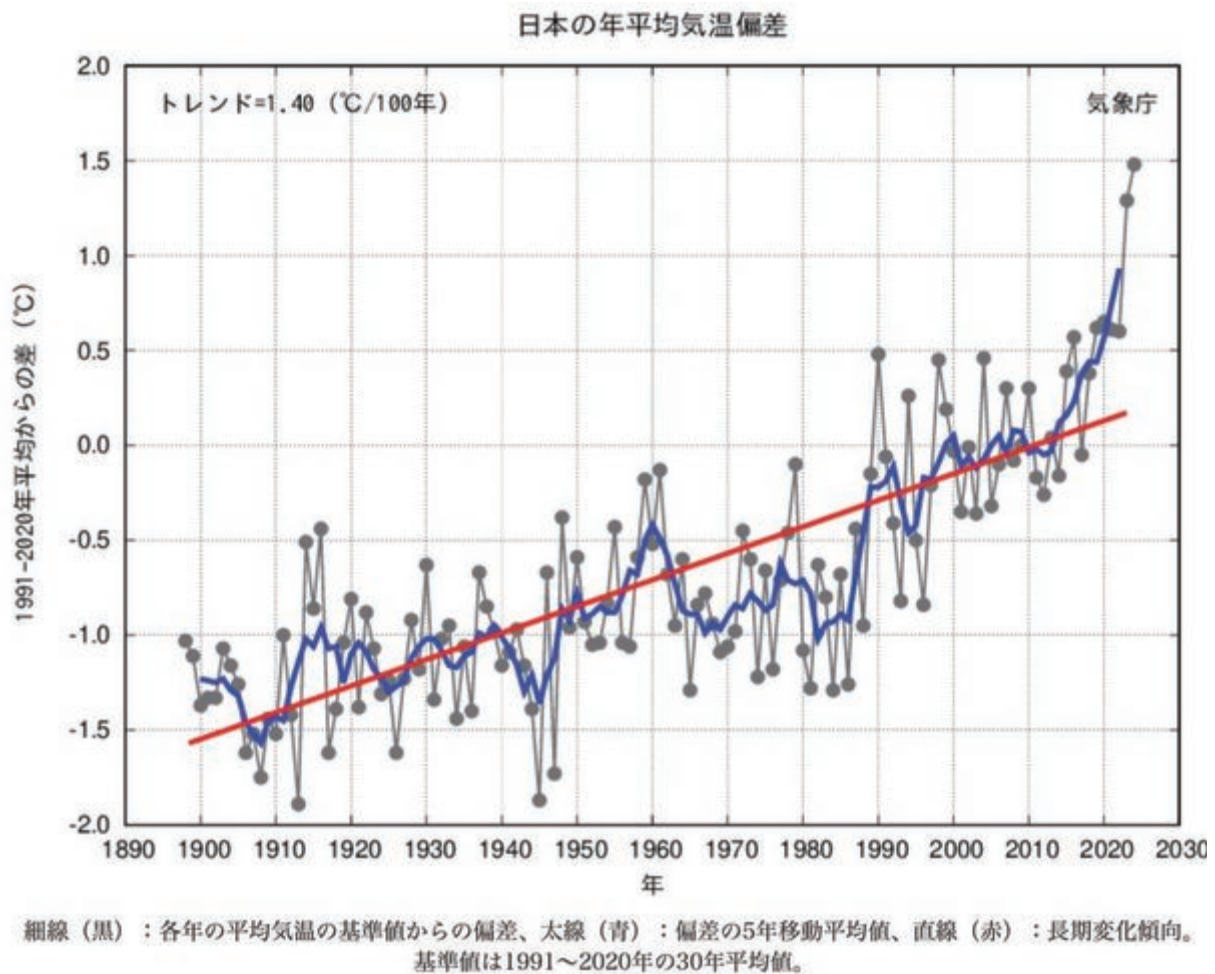
申込期限 / 2025 年 6 月 19 日 (参加定員まで余裕があれば前日まで受け付けます)

参加申込・問合せ先 / E-Mail: office@hrcg.jp Tel: 080-5830-2016

主催 / NPO法人 北海道総合地質学研究センター (HRCG) (<https://www.hrcg.jp/>)

講義の概要

地球温暖化が急速に加速しつつあり、ついに世界の平均気温はパリ協定が目標としていた 21 世紀末の目標を超えるに至りました。特にこの 3 年間は、平均気温をはじめ、CO₂ 増大量、海面の上昇量、氷河の消失などにおいて、観測史上の最高値を更新し続けています。観測史上初めてとか記録更新のニュースが次々と入ってきます。その結果、異常に暑い夏や極端な気候、それらによってもたらされる異常現象が世界中から報告されています。最近頻発している大規模森林火災もその一つです。今回の講座では、現在進行しつつある地球温暖化が、世界各地にどのような異常現象をもたらしているのか、そして近未来の地球がどのような世界になるのか解説し、今、求められていることを考える場にしたいと思っています。



講演者のプロフィール

宮下純夫 (みやした すみお)

北海道総合地質学研究センター理事長, 新潟大学名誉教授, 元日本地質学会長

略歴

北海道江別市生まれ

1970 年 北海道大学理学部地質鉱物学科卒業, 1979 年 同大学院博士課程修了

1984 年 新潟大学理学部・自然科学研究科にて教育・研究に従事, 北海道や太平洋, インド洋, オマーンを中心とした世界各地の過去及び現在の海洋地殻の研究に取り組む。

2018 年, 故郷北海道へ U ターン, 江別市在住

